

2025 4/15 きらり伏見



伏見区ホームページ
伏見区役所 検索

令和7年度の伏見区における主な事業

誰もが安心安全を実感でき、「住みたい」「子育てしたい」「働きたい」と思える地域力・福祉力に満ちた持続可能な伏見のまちづくりを実現するために4つの重点項目を中心に取り組んでまいります。

① 多様な人々がつどい、つながり、交ざり合い、すべての人に「居場所」と「出番」のあるまちづくり

●新しい伏見をかもすMIRAIチャレンジ

住民と地域に根差した商店・企業・病院・福祉施設など様々な主体とのつながりづくり、地域課題の解決につながる取組を後押し。

●学生と地域との連携プラットフォーム形成事業

地域コミュニティの活性化や地域連携事業を大学と共同で取り組む仕組みを構築。学生の実践力向上と地域の活性化を図る。

●重層的支援体制整備事業に係る地域づくりプラットフォームの構築

既存の福祉分野における支援の枠組みを超え、地域の様々な活動主体が出会い学び合う場を創出。

●区民ふれあい事業

区民相互のふれあいの場の創出や世代間・分野間の交流を深める持続可能な取組を展開。



深草ふれあいプラザ

② 「meetus 山科-醍醐」をはじめとする定住・移住促進施策の推進

●住むまち伏見プロジェクト

伏見の魅力を発信するとともに、定住促進、関係人口の増加につながる取組を実施。

●醍醐で子育てオープンデイ(仮称)

公共施設を気軽につどい・つながり・交ざり合う場として活用。子育て層に向けた取組やサービスの情報提供などを行い、子育て環境の充実につなげる。

●特色ある学習・体験プログラム創出事業

子どもたちの「生きる力」と「創造的な発想力」を養い、その可能性を最大限に発揮できるよう、企業などと連携し、普段の学校教育では体験できない特色ある学習・体験機会を提供。



特色ある学習・体験プログラム創出事業「3Dプリンタ体験教室」

③ 地域ぐるみで子どもの健やかな成長を育み、誰もが健康に暮らせるまちづくり

●未来を担う「ふしみっ子」はぐくみプロジェクト

子育てに役立つ地域の情報などを発信。子育て支援機関などと協働したイベントや「親子の交流ひろば」など、子育て家庭とつながる機会を提供。

●「E-TOKO 深草」子育て応援プロジェクト

子育て支援団体と連携し、つながり作りの一歩を後押しする情報を発信。親子の交流事業の実施に加え、子育て世代の活躍の場を創出。

●健康長寿のまち・醍醐～だいたいいきいき応援隊～

商業施設と連携し、区民に身近な場所で健康的な食習慣の普及・定着などをめざす啓発事業を実施。



「ふしみっ子」はぐくみプロジェクト 図書館サロン

④ 伏見の更なる魅力発信やブランディングによる地域経済の活性化

●伏見地域の経済・観光振興

「みなとオアシス」伏見港、淀川舟運における京都の玄関口など、伏見のもつ様々な魅力を創造・発信し、地域経済を活性化。



●深草いいトコ体感プロジェクト

「デジタル京都・E-TOKO深草」で深草のいいトコ情報を発信。店舗・事業所と連携してmeetup! セミナーなど魅力体感型事業も実施。



E-TOKO 深草 meetup! セミナー

就任のご挨拶

伏見区は多彩な歴史・文化の魅力にあふれ、多くの産業、商業が育まれてきました。

区民の皆さまに支えられながら力強い「地域力」が根ざしているまちです。

そんな伏見区に「住みたい」「住み続けたい」「子育てしたい」「働きたい」「訪れたい」と実感いただけるまちづくりに精一杯取り組んでまいります。どうぞご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



伏見区長
土橋 聡憲

醍醐は、世界遺産・醍醐寺をはじめとする、豊かな歴史と自然に恵まれ、温かい絆に満ちた地域です。その魅力とポテンシャルを最大限に活かし、あらゆる世代がワクワクするまちづくりを目指して、京都市では、昨年、「meetus (ミータス) 山科・醍醐」に取り組んでおります。

私も「住みたい、住み続けたいまち・醍醐」に向けて、精一杯努めてまいりますので、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



醍醐担当区長
中村 豊

問合せ 総務・防災担当 (☎伏) 611-1295 (☎深) 642-3125 (☎醍) 571-6105